

令和元年第11回小金井市教育委員会定例会議事日程

令和元年10月29日(火)

午後1時30分開会

前原暫定集会施設A会議室

日程	議 題
第1	会議録署名委員の指名
第2	選 第 3 号 小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦について
第3	協 議 第 4 号 教育委員会教育目標の改定について
第4	協 議 第 5 号 教育に関する事務に係る予算に対する意見について
第5	報 告 事 項 1 令和元年第3回小金井市議会定例会について
	2 令和2年度新入学児童・生徒について
	3 令和元年度結核対策委員会の開催結果について
	4 「青少年のための科学の祭典」東京大会in小金井について
	5 その他
	6 今後の日程
第6	代処第21号 職員の人事異動に関する代理処理について
第7	代処第22号 職員の退職に関する代理処理について

選第3号

小金井市奨学資金運営委員会委員の推薦について

小金井市奨学資金運営委員会委員（1人）の推薦を求める。

令和元年10月29日提出

小金井市教育委員会
教育長 大熊 雅士

（提案理由）

教育委員会から選出されている委員が任期満了となるため、小金井市奨学資金支給条例第6条の規定により、委員を推薦する必要があるため、本案を提出するものであります。

1 小金井市奨学資金運営委員会委員

令和元年9月1日現在

No.	職名	氏名	所属区分	任 期
1	委員長	鮎川 志津子	教育委員会委員	令和元年9月1日から令和3年8月31日まで
2	委員	福元 弘和	教育委員会委員	平成29年11月1日から令和元年10月31日まで
3	委員	末松 裕基	識見を有する者	平成29年11月1日から令和元年10月31日まで
4	委員	黒木 智道	小金井市立学校の教職員	令和元年7月1日から令和3年6月30日まで
5	委員	森川 覚	小金井市立学校の教職員	令和元年7月1日から令和3年6月30日まで
6	委員	清永 道也	公募による者	令和元年7月1日から令和3年6月30日まで
7	委員	坂本 敬	公募による者	令和元年7月1日から令和3年6月30日まで
8	委員	山田 悟	公募による者	令和元年7月1日から令和3年6月30日まで

協議第4号

教育委員会教育目標の改定について

小金井市教育委員会の教育目標の改定について協議を求める。

令和元年10月29日提出

小金井市教育委員会
教育長 大熊 雅 士

(提案理由)

小金井市教育委員会の教育目標の改定に当たり、本案について協議を求めるもの
あります。

小金井市教育委員会の教育目標の改訂案

【現行】

教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われるべきものである。

また、教育には、一人一人の子供が自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の創り手となることが求められている。

小金井市教育委員会は、このような考え方に立って、「みどりが萌える・子どもが育つ・絆を結ぶ小金井市」の実現を目指し、以下の「教育目標」に基づき、積極的に教育行政を推進していく。

小金井市教育委員会は、子供たちが幅広い知識と教養を身に付けるとともに、道徳心にあふれ、健康で人間性豊かに成長することを願う

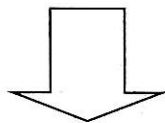
- 自他の生命と人格を尊重し、礼儀正しく思いやりのある人
- 社会のルールを身に付け、社会貢献に努める人
- 自ら学び考え続ける、個性と創造力豊かな人

の育成に向けた教育を推進する。

また、すべての市民が生涯を通じ、あらゆる場で学び、支え合い、互いに高め合うことを目指していく。

そして、家庭、学校及び地域のそれぞれが役割と責任を果たしながら、相互の連携と協力による教育を推進する。

(平成31年2月12日 小金井市教育委員会決定)



【改訂案】

小金井市教育委員会は、社会の変化と向き合いながら、未来を担う子供たちが幅広い知性と教養、確かな自尊心、活発な好奇心を身に付けるとともに、豊かな道徳性をもち、健康で人間性豊かに成長することを願う

- 自他の生命と人格、人権や多様な文化を尊重し、寛容で思いやりのある人
- 地域社会の一員として、他者と共同（協働）して社会貢献に努める人
- 自ら学び問題を解決していく、個性と創造力豊かな人
- 健康の大切さを理解し、心身ともにたくましく生きる人

の育成に向けた教育を推進する。

また、すべての市民が生涯を通じ、あらゆる場で学び、互いに支え合い、高め合うことによって、自らの成熟を目指していく。

そして、家庭、学校及び地域のそれぞれが役割と責任を果たしながら、相互の連携と協力により、心豊かに生活できる地域社会の創り手となる教育を推進する。

協議第 5 号

教育に関する事務に係る予算に対する意見について

令和 2 年度小金井市一般会計歳入歳出予算のうち、教育に関する事務に係る予算に対する意見について協議を求める。

令和元年 10 月 29 日

小金井市教育委員会
教育長 大 熊 雅 士

(提案理由)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により教育に関する事務に係る予算に対する意見を提出するため、本意見について協議を求めるものであります。

教育に関する事務に係る予算に対する意見について（案）

1 学校教育分野

- (1) 次期教育プランの策定について
- (2) 学校運営に係る指導・支援体制等の整備について
- (3) 学校設備等の計画的な整備について

2 生涯学習分野

- (1) 放課後子ども教室及び生涯学習活動の充実について
- (2) 生涯学習施設の整備等について

令和元年第 3 回小金井市議会定例会（教育委員会関係）

学校教育部

NO	質問議員	会派	表題及び質問の具体的内容等
1	鈴木 成夫 議員	みらいの こがねい	公立の基幹児童発達支援センターとして、きらりの実施事業と果たすべき役割を見直さないか。 学校でのさくらシート活用の課題について。
2	小林 正樹 議員	公明党	1 公共施設の避難設備について ア) 公共施設（小中学校を含む）の避難設備の状況について
3	岸田 正義 議員	みらいの こがねい	子育て環境日本一的小金井をつくるために (2) 学校トイレ清掃について (3) 小学校の水泳授業について
4	沖浦 あつし 議員	みらいの こがねい	1 「学校環境」 ① 中学校の部活動と特色のある学校づくりについて ② 小学校学区見直し（調整区域）の進捗について ③ 上記に関する指定校変更承認要件について
5	宮下 誠 議員	公明党	3 学校給食費等の徴収に関する公会計化の推進について (1) 文科省から最近示された方針について (2) 学校給食費徴収・管理に関するガイドラインについて (3) 公会計化へ向けた準備チームを立ち上げないか (4) インターネット決済による納付も導入するなど、利便性を高めて いかないか
6	遠藤 百合子 議員	自由民主 党・信頼 の小金井	1 グローバルカフェ設置を考えないか 英語教育の向上を目指す取り組みの一つとして各地で設置が始まっているグローバルカフェを小金井でも始めてみないか (1) 英語教育における小中学校での課題と問題解決の考え方は (2) 実体験としての英語教育の在り方について問う (3) グローバルカフェイン小金井設置を考えないか 4 薬物乱用防止の推進に向けて (1) 教育委員会の取り組みに関して
7	水上 洋志 議員	日本共産 党小金井 市議団	1 西岡市長の 3 年 9 ヶ月の市政運営について問う ③ 「対話・市民参加による市政へ」は、事実と違うのではないか。 小学校調理業務のさらなる民間委託が示されているが、これも民間委託の結論が押し付けられるのではないか。

8	坂井 えつ子 議員	緑・つな がる小金 井	3 学校給食の質の維持のために、2021年4月委託は急ぎ過ぎではないか。 職員団体に、給食調理業務の更なる委託が示された。市は、委託の根拠や市が担う責任を明確にし、給食の質を守る機能を維持し続けるべきである。
9	片山 かおる 議員	市民と いっしょ にカエル 会	2 子供たちの体を作る学校給食の中身の充実は進んでいるか。 1) 「みんなの給食委員会」からの提案はどのくらい生かされた、実践されているか。 2) 給食の指針は全て実践しているか、検証はされているか。 3) これまでの給食調理業務の委託による財政効果のほとんどは食器や調理器具等インフラ整備や、他の教育経費に使われているが、給食の質の向上や指針を実行するために使われているか。 4) 給食調理業務を全校委託という方針の転換は、市民に対する約束を反故にすることである。指針を守り、給食の充実や、有機栽培の食材を取り扱いがさらに難しくなる可能性があるのではないか。

生涯学習部

NO	質問議員	会派	表題及び質問の具体的内容等
1	小林 正樹 議員	公明党	1 公共施設でのWi-Fi環境整備について セキュリティ面での不安要素があるとの理由から、整備が進まない。新庁舎建設に向けたICT整備方針の中に含まれているが、課題が解決したのであれば、市民要望に応える為に、早急に整備を進めるべき。 ウ) 図書館や公民館から早急に整備を進めないか
2	河野 律子 議員	自由民主 党・信頼 の小金井	3 公共施設の整備について (1) 緑センター陶芸窯の買い替え要望について (2) 公民館や集会施設の修繕・整備について
3	水上 洋志 議員	日本共産 党小金井 市議団	2 緑センターの陶芸窯の買い換え要望について対応すべき 3 公民館や集会施設の修繕・整備について
4	田頭 祐子 議員	生活者 ネット ワーク	4 公民館の本館機能の回復について (1) 公民館が社会教育施設であることのメリットは (2) 5館構想と新庁舎・福社会館&公民館の関係は

令和2年度小・中学校学級数及び児童・生徒数推計

小学校		1年		2年		3年		4年		5年		6年		計	
		学級数 (35)	児童数	学級数 (35)	児童数	学級数 (40)	児童数	学級数 (40)	児童数	学級数 (40)	児童数	学級数 (40)	児童数	学級数	児童数
通常の学級	一小	3	93	3	101	3	84	3	99	3	99	3	93	18	569
	二小	3	87	3	82	2	80	3	81	3	89	3	94	17	513
	三小	5	167	5	159	4	147	4	159	4	126	4	154	26	912
	四小	3	93	3	98	3	93	3	94	3	82	3	95	18	555
	東小	4	114	4	127	3	106	3	109	3	92	3	100	20	648
	前原小	4	110	3	96	3	98	3	89	3	117	3	85	19	595
	本町小	3	101	3	89	3	99	2	78	3	90	3	94	17	551
	緑小	4	123	4	121	3	99	3	104	4	124	3	104	21	675
	南小	4	119	3	90	3	84	3	100	3	87	2	76	18	556
計	33	1,007	31	963	27	890	27	913	29	906	27	895	174	5,574	
特別支援 固定学級	一小	-	6	-	1	-	3	-	2	-	3	-	4	3	19
	二小	-	4	-	3	-	4	-	2	-	4	-	1	3	18
	東小	-	7	-	4	-	1	-	6	-	2	-	3	3	23
	計	-	17	-	8	-	8	-	10	-	9	-	8	9	60
合計		33	1,024	31	971	27	898	27	923	29	915	27	903	183	5,634

中学校		1年		2年		3年		計	
		学級数 (35)	生徒数	学級数 (40)	生徒数	学級数 (40)	生徒数	学級数	生徒数
通常の学級	一中	6	179	4	144	4	121	14	444
	二中	4	130	4	125	4	139	12	394
	東中	4	116	3	92	3	96	10	304
	緑中	6	198	5	171	5	186	16	555
	南中	4	124	4	134	3	113	11	371
	計	24	747	20	666	19	655	63	2,068
特別支援 固定学級	一中(知的)	-	7	-	1	-	3	2	11
	一中(情緒)	-	12	-	5	-	9	4	26
	二中	-	5	-	3	-	2	2	10
	計	-	24	-	9	-	14	8	47
合計		24	771	20	675	19	669	71	2,115

(通級及び特別支援教室)

区分	設置校	学級数	児童生徒数
難聴	二小	1	3
言語障害		2	22
情緒障害	小学校各校	-	170
情緒障害	緑中	2	15

※情緒障害(小学校)はH30.4～全校に特別支援教室を設置

- *1 学級数の()内の数字は、通常の学級の上限人数(前年度学級編制基準を適用)
- *2 新小学1年生の通常学級児童数は、1.10.01時点の住民基本台帳抽出者数に学校毎入学率(平均98%)を乗じた数(小数点以下四捨五入)
- *3 新中学1年生の通常学級生徒数は、1.10.01時点の住民基本台帳抽出者数に学校毎入学率(平均81%)を乗じた数(小数点以下四捨五入)
- *4 新2年生以上の児童・生徒数は、1.9.1時点の在籍者数を学年進行した数
- *5 特別支援学級は、1.10.1現在の就学・転学相談等を参考にした数(今後実施される学級編制調査により増減する可能性あり。)

令和元年度結核健診精密検査受検理由・精密検査結果報告

	在籍数	問診調査実施者数	精密検査対象者数	精密検査受検者					精密検査受検理由											精密検査結果							
				受検者総数	内 訳				①・②の合計	未受診者計	①自覚症状のため 未受診者	②その他	未受診者 (ア+イ+ウ)	有り 本人・家族等の罹患歴	未受診者(ア)	高ま んえん 国での 居住 歴有り	未受診者(イ)	BCG未接種 (ツ反陽性)	未受診者(ウ)	要医療	予防内服(再掲)	経過観察	異常なし	その他(要主治医相談)			
					ツ反検査のみ	ツ反とレントゲン	レントゲンのみ	その他(診察等)																			
総 数	7,491	7,473	28	24	0	0	24	0	29	4	1	0	28	4	0	0	28	4	0	0	0	0	0	0	24	0	
小学校	1年	972	971	7	6	0	0	6	0	8	1	1	0	7	1	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	6	0
	2年	894	893	2	1	0	0	1	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0
	3年	915	914	3	2	0	0	2	0	3	1	0	0	3	1	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	2	0
	4年	911	910	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	5年	894	892	4	4	0	0	4	0	4	0	0	0	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0
	6年	873	873	4	4	0	0	4	0	4	0	0	0	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	0
	計	5,459	5,453	22	19	0	0	19	0	23	3	1	0	22	3	0	0	22	3	0	0	0	0	0	0	19	0
中学校	1年	676	675	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	2年	664	662	2	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	3年	692	683	2	1	0	0	1	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	
	計	2,032	2,020	6	5	0	0	5	0	6	1	0	0	6	1	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	5	0

※未受診者は内数

令和元年度結核健診精密検査受検理由・精密検査結果比較一覧

	在籍数	問診調査実施者数	精密検査対象者数	精密検査受検者				精密検査受検理由												精密検査結果						
				受検者総数	内 訳			①・②の合計	未受診者計	①自覚症状のため 未受診者	②その他	未受診者 (ア+イ+ウ)	歴有 本人・家族等の罹患 (ア)	未受診者 (イ)	高ま んえん国での居 住歴有 (イ)	未受診者 (ウ)	BCG未接種 (ウ)	要医療	予防内服(再掲)	経過観察	異常なし	その他(要主治医相談)				
					ツ反検査のみ	ツ反とレントゲン	レントゲンのみ																その他(診察等)			
平成27年度 総数	7,196	7,186	34	32	0	0	32	0	32	2	0	0	32	2	1	0	31	2	0	0	0	0	0	0	32	0
平成28年度 総数	7,192	7,180	27	25	0	0	25	0	25	2	0	0	25	2	0	0	25	2	0	0	0	0	0	0	25	0
平成29年度 総数	7,271	7,251	22	22	0	0	22	0	22	0	0	0	22	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	22	0
平成30年度 総数	7,304	7,283	25	25	0	0	25	0	26	0	1	0	25	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	24	1
令和元年度 総数	7,491	7,473	28	24	0	0	24	0	29	4	1	0	28	0	0	0	28	4	0	0	0	0	0	0	24	0

	回収率	対象者率	受検率	未受検率
平成27年度	99.8%	0.4%	92.6%	7.4%
平成28年度	99.7%	0.3%	100.0%	0.0%
平成29年度	99.7%	0.3%	100.0%	0.0%
平成30年度	99.7%	0.3%	100.0%	0.0%
令和元年度	99.8%	0.4%	85.7%	14.3%

注：精密検査理由の①と②の件数の合計は「精密検査総数」に必ずしも一致しなくてよい。

教育委員会の今後の日程

令和元年10月29日

会 議 名	日 時	場 所	出 席 者
東小学校 創立60周年記念式典	11月1日(金) 午後1時30分	東小学校	全委員
令和元年 第12回教育委員会定例会	12月10日(火) 午後1時30分	本庁舎3階 第一会議室	全委員
令和2年 第1回教育委員会定例会	1月14日(火) 午後1時30分	801会議室	全委員
令和2年 第2回教育委員会定例会	2月17日(月) 午後1時30分	801会議室	全委員
令和2年 第3回教育委員会定例会	3月27日(金) 午後1時30分	801会議室	全委員